

令和2年2月分

受付日	提案テーマ	提案内容	主管課の考え方や処理方針	主管課
2月5日	ごみ袋について	<p>以前の提案箱も拝見しましたが、他市みたいに種類を増やしてほしいです。一人暮らしだと無駄に大きいのもったいない気がします。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ごみ袋の指定袋制につきましてはごみの減量化を図ることを目的としていることから、ごみ袋の販売収入を財源として袋を作製しているものでございます。</p> <p>ごみ袋の多種類化につきましては、その作製費用がごみ袋の価格アップにつながるものであり、現在のところごみ袋価格の維持を優先しているため、その予定はございません。しかしながら可燃ごみ排出量が増加傾向になる場合などは販売価格の値上げを検討するものであり、その際には10リットル袋の導入など多種類化を併せて検討することはもちろん、今後の更なる高齢化の進展による独居老人世帯等の増加が想定されることなども踏まえ、ニーズや作製コスト・財政状況などを総合的に勘案しながら引き続き多種類化の研究、検討を行って参りたいと考えておりますのでご理解賜りますようよろしくお願いいたします。</p>	環境課
2月6日	指定のごみ袋について	<p>熊取町の指定のごみ袋(オレンジ色)だが、強度が弱すぎてすぐに破れる。詰め込みすぎてもいないのに、軽く引っ張ったり、地面に置いただけで破れる。今日ゴミ出しをするときには2回も破れ、袋に入れなおさなければならず、無駄に3枚も袋を使うはめになった。</p> <p>いくら捨てるものとはいえ、有料で買わなければいけない袋です。税金で作っているのだから、もう少し強度をあげてください。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。本町で現在取扱中の熊取町指定家庭用可燃ごみ袋の強度については、JIS(日本産業規格)の基準を上回るように作製しており、納品時に、職員が搬入されたごみ袋の中からランダムに開封し強度の検査を行っています。しかしながら大量生産であるため、まれに粗悪品が混在している場合がございます。</p> <p>粗悪品と判明した場合には恐れ入りますが、環境課にご連絡いただければ環境課で交換対応をさせていただきます。</p> <p>今回のご提案を受けまして、今後の作製時における検品強化に努めて参りたいと考えます。</p>	環境課

<p>2月14日</p>	<p>町役場からの放送設備について</p>	<p>町役場から放送されている内容が聞き取りにくわかりにくい。          防災の時放送しても内容がわからなかったらあぶない。          消防本部からの放送はハッキリと内容がわかったので、町役場のアンプが悪いのでは          ないですか。調査してください。</p>	<p>町の防災行政無線の放送設備や屋外スピーカーにつきましては、泉州南広域消防本部(熊取消防署)と同じものを使用しており、今年度の定期点検で、不具合などはございませんでした。          消防署が肉声による放送をおこなう一方で、町では通常放送(イベント告知など)を機械による合成音声でおこなっているため、聞こえ方に差異が生じているものと思われます。災害対応などの緊急時には、より内容が聞きとりやすくなるよう、町でも肉声による放送をおこなっております。          また、通常・緊急時ともに町からの放送が聞き取りにくかった際には、「0800・200・8980」にお電話をいただくと、放送後120分の間、放送内容を通話料無料でご確認いただけますので、ご利用いただければと存じます。          ご理解賜りますよう、何卒お願いいたします。</p>	<p>広報公聴課</p>
--------------	-----------------------	---	---	--------------